

発熱（おおむね37.5度以上）や風邪症状等がある場合

発熱（おおむね37.5度以上）や風邪症状等がある学生は、次のフローチャートに従い、行動してください。

発熱（おおむね37.5度以上）や風邪症状等がある

症状は重篤ですか？

息苦しさや強い倦怠感、高熱がある

左の症状はない

居住区の都道府県が案内している
受診先や相談窓口事前に連絡し
医療機関を受診してください

受診でPCR検査を受けましたか？

受けた、または
受ける予定

必要はなく
受けなかった

結果がでるまで自宅待機してください
その後、PCRの結果は、

陽性だった

陰性だった

コロナ行動フロー 1 へ

※インフルエンザと診断された場合の診断書は不要
(自宅待機期間なども含め、詳細はキャンパスガイドブックP23参照)

症状がひどくない場合は、登校せず
1～2日自宅で経過をみてください。

回復しない場合は受診し、医師の
診断を受け、いつから登校可能か
確認してください。

※受診しなかった場合、PCRを受け
なかった、または陰性だった場合の
登学判断目安

● 授業出席について

**解熱後2日が経過し、症状が消失
している**

● 課外活動参加について

**発症後5日が経過し、かつ、解熱後
2日経過、症状が消失している**

登校可能になった後
欠席届を提出

《体調不良に関する相談窓口》

平日 8:50～17:00 077-596-8440 保健センター